

2026 年度 内丸教会講座

1928（昭和 3）年、盛岡市街地が遊廓になる！？

演題「近代盛岡市三業指定地反対運動とキリスト教の女性たち」

講師：丸山 ちはや 氏（盛岡大学短期大学部 助教）

現在の菜園大通り（野村職券付近）がかつて「遊廓」になりかけた歴史をご存知ですか？
当時は女性に選挙権がない時代。子どもたちの良好な教育環境を守るため、女性たちが立ち上がり、やがて盛岡市民全体を巻き込む大きな反対運動へと発展していきました。
彼女たちがどのように県政に異議を唱え、勝利を勝ち取ったのか——。
盛岡の知られざる近代史を詳しく楽しく紐解きます。

【 開催要項 】

◆ 日時： 2026 年 10 月 18 日（日） 13:00 ～ 15:00

◆ 会場： 内丸教会 会堂（盛岡市中央通 1 丁目 6-44）※お車は近隣の駐車場にお願いします。

◆ 参加費： 無料（どなたでもお気軽にお越しください）

突如持ち上がった「三業指定地（遊廓）」計画

現在の盛岡市菜園大通りの野村證券がある辺り一帯には、かつて「岩手県立農学校跡地」がありました。岩手県は 1928（昭和 3）年 12 月に、この場所を「三業指定地」（料理屋・待合・芸者屋を集めて開業できる地域＝遊廓）にすることを突如決定しました。

立ち上がる女性たち（女性参政権がない時代!）

計画地の周辺には、学校、教会、病院が集まっていました。「子どもたちの良好な教育環境を守らなければならない」——その強い想いから、地域の女性たちが立ち上がります。当時はまだ女性に選挙権すら与えられていない時代でした。

内丸教会から市民を巻き込む大運動へ

女性たちの声は、やがて盛岡市民全体を揺るがす大きな反対運動へと発展していきます。その時、運動の中心的なレジスタンス拠点となったのが、内丸教会の中にあった「キリスト教婦人矯風会岩手県支部」でした。女性たちが地方政治の決定を覆した、感動的な歴史の舞台裏に迫ります。 ※詳細は裏面をご覧ください

講師プロフィール & 関連研究業績

丸山 ちはや（まるやま ちはや）氏



略歴 岐阜女子大学文学部国文学科卒業 皇学館大学大学院文学研究科国文学専攻博士
前期課程修了（文学修士）熱田神宮宝物館学芸員・名古屋市博物館史料調査員・
名古屋市市政史料館調査員、公務員専門学校、大学受験専修学校等非常勤講師
子どもの芸術遊び「虹色の部屋」主宰 2018 年 4 月～ 盛岡大学短期大学部・助教

著書：『女と男の万葉集』桜川ちはや（ペンネーム）ccc メディア

『子どもの本の道案内』『ようこそほんの森へ』共著 盛岡児童文学研究会など

論文：2026 年 7 月「近代秋田市における女性解放運動と保育実践—秋田婦人ホーム及び城南園の成立過程を中心に—」盛岡大学短期大学部紀要第 37 巻（通巻第 50 号）（p 35-45）

2026 年 3 月「保育の中で民話はどのように活かされているのか—保育者の語りから見える実践の工夫—」彰栄保育福祉専門学校研究紀要 41（p51-67）共著

2026 年 3 月「岩手県大槌町の小学生と短大・大学連携～大槌町吉里吉里”つつみテラス”と短大部 2 年生との劇表現交流実践授業から～」盛岡大学 盛岡大学短期大学部教職研究第 5 号（p37-43）実践報告単著

2025 年 7 月「民話活用実践の可能性を探る～保育者養成段階における実践検討から～」盛岡大学短期大学部紀要 第 36 巻（通巻第 49 号）（p 69-79）共著

2025 年 3 月『三田文書の研究 資料にみる三田義正と学農社～津田益子・小田代源太郎・巖本善治・宇喜多秀穂等の手紙から～』盛岡大学社会文化学会比較文化研究 第 34・35 合併号（p 69-98）単著

2024 年 6 月『岩手県盛岡市の近代幼児教育黎明期を築いた女性たち～キリスト教女性宣教師と母の会、文教地区維持活動を中心に～』盛岡大学短期大学部紀要 第 35 巻（通巻第 48 号）（p 67-87）単著など

学会発表：「戦前地方都市における母性の戦略的使用—岩手県盛岡市三業地指定反対運動のジェンダー分析」（2026 年 6 月「2026 年度女性学会」名古屋大学開催）など

お問い合わせ・主催 日本キリスト教団 内丸教会 〒020-0021 盛岡市中央通 1 丁目 6-44
電話：019-622-6688